

旅行業関連資格取得講座B2

科目ナンバリング TOS-112

選択 2単位

鯨島 卓

1. 授業の概要(ねらい)

本科目は、国家資格である「旅行業務取扱管理者(国内)」の取得を目標とする講座である。旅行業法では、旅行業者は営業所ごとに1人以上の旅行業務取扱管理者を選任しなければならないとされており、旅行業者にとっては営業上不可欠な資格である。

本科目では、毎年9月に実施される「国内旅行業務取扱管理者」資格取得の国家試験の試験科目のうち、国内旅行実務科目の「旅行業法」と「旅行業約款」の過去問題を中心に学習して、国家試験合格を目指す。この授業は、秋期の「旅行業関連資格取得講座A1」の単位を取得した学生を対象としている。過去問題のトレーニングを中心に行う国家試験対策として開講する上級者向けであることを覚悟してほしい。旅行業務取扱管理者資格は、専門知識も多く難易度は高いが、資格取得ができればその分、旅行会社での就職活動に優位性を持てることは言うまでもない。

国内旅行業務取扱管理者試験は例年9月第1週の日曜日の年1回である。決して簡単ではないが、毎年合格者が出ているので、ぜひ挑戦してほしい。

2. 授業の到達目標

「旅行業務取扱管理者(国内)」試験に合格できるレベルを到達目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

平常点60%、期末テスト40%

4. 教科書・参考文献

教科書

ユーキャン旅行業務取扱管理者試験研究会 2021年版 ユーキャンの国内旅行業務取扱管理者 過去問題集 U-CAN

ユーキャン旅行業務取扱管理者試験研究会 2021年版 ユーキャンの国内・総合旅行業務取扱管理者 速習レッスン U-CAN

5. 準備学習の内容

毎回、わからなかった箇所は復習をして再度間違えないように反復練習をすること。

6. その他履修上の注意事項

この授業は、昨年度秋期に「旅行業関連資格取得講座A2」の単位を取得した学生を対象としている。旅行業界への就職を志望する学生はこの講座を是非履修して「総合旅行業取扱管理者」を目指してほしい。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業の方針と計画
旅行業法① 旅行業法の目的、登録の要否・定義、旅行業の登録(1～4) p18-31
- 【第2回】 旅行業法② 登録の拒否、登録業務範囲(1～2)、営業保証金、旅行業務取扱管理者(1～3) p32-45
- 【第3回】 旅行業法③ 外務員、旅行業務の取扱料金、旅行業約款、標識、取引条件の説明(1～2) p46-57
- 【第4回】 旅行業法④ 書面の交付、企画旅行の募集広告、誇大広告の禁止、旅程管理(1～2)、受託契約(1～2) p58-71
- 【第5回】 旅行業法⑤ 旅行者代理業、禁止行為・登録の取消し(1～2)、業務改善命令、旅行業協会 p72-81
- 【第6回】 旅行業法⑥ 弁済業務保証金、旅行サービス手配業 p82-86
旅行業約款① 総則(1～2)、契約の締結(1～2) p88-95
- 【第7回】 旅行業約款② 契約書面・確定書面、契約の変更(1～2)、契約の解除・旅行者の解除(1～2) p96-105
- 【第8回】 旅行業約款③ 契約の解除・旅行者の解除(1～4)、旅行代金の払戻し(1～2) p106-117
- 【第9回】 旅行業約款④ 募集型企画旅行の旅程管理、責任(1～2)、団体・グループ契約、旅程保証(1～2) p118-129
- 【第10回】 旅行業約款⑤ 旅程保証(3)、特別補償規程(1～4)、受注型企画旅行契約(1～3) p130-145
- 【第11回】 旅行業約款⑥ 手配旅行契約(1～4)、旅行相談契約 p146-155
- 【第12回】 国内航空運送約款(1～2)、モデル宿泊約款(1～2)、貸切バス約款(1～2) p157-167
- 【第13回】 フェリー約款(1～2)、JR旅客営業規則(1～2) p168-176
- 【第14回】 期末テストとまとめ
- 【第15回】 期末テストの解答解説《LMSオンライン授業》